

NTT労組・退職者の会 大阪支部協議会報

2003-6号(通算34号)2004年9月25日

提河泉のB

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷺谷 憲
編集責任者 小林 保
〒553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382
<http://business3.plala.or.jp/nttai/>

紙 面 よ り

支部協議会総会議案.....	2 頁
いきいき講座(公開)案内.....	3 頁
各種イベント案内.....	3 頁
(グルメバスツアー・ハイキング2件 ゴルフコンペ)	
カラオケサークル場所の変更.....	3 頁
大阪総支部だより.....	3 頁
人の動き.....	3 頁
各ブロックだより.....	4 頁

告 示

NTT労組退職者の会大阪支部協議会会下
則第7条にもとづき、第7回定期総会を下
記の通り開催します。

1. と き 2004年10月23日(土)

13:00開会

大阪市福島区福島3-1-73

電話 06-6451-8100

2. 構 成 ① 各ブロック代議員
(組織会員50名に1名)

② 大阪支部協議会役員

3. 議 題 ① 各種あいさつ

② 1年間の活動を振り返って

③ 2003年度会計報告

④ 2003年度会計監査報告

⑤ 2004年度活動方針(案)

⑥ 2004年度予算(案)

⑦ 各種表彰

⑧ その他議案

2004年9月24日

NTT労組退職者の会大阪支部協議会

会 長 鷺 谷 憲

提案にあたって

二〇〇三年度の大阪支部協議会
は年金改悪阻止の行動を始め、衆
参選挙など政治に関わる諸活動に
取り組んできました。昨秋の衆議
院選挙での民主党の飛躍は政権交
代の可能性を示唆したものでした。
夏の参議院選挙では年金改悪反対
の民意を反映した結果、民主党が
自民党の議席を上回りました。し
かしながら、反対勢力は以前過半
数を占め、小泉内閣は社会保障制
度の国民負担の増大をはかり、退
職者・高齢者への経済的圧迫の政
策を強行して、その生活不安を大
きなものにしています。私たちは
政権交代の実現を目指してさらに

活動を強化する必要があります。
退職後の私たちの人生は「余
生」ではなく、第二の人生であり、
積極的、能動的に生きることが求
められる社会となっています。相
互に交流し、支援しあいながら社
会活動や福祉活動を展開する存在
であることを認識し、退職者の会
としてこれらの活動の充実を図ら
なければなりません。
会員の親睦と交流を図る活動は
順調に推移しています。政治活動
にかなりの時間を割かれながらも、
数々のイベントも多数の会員の参
加があり、一定の評価を得ること
ができました。しかし、参加者は
固定化の一面もあり、さらにイベ
ント内容などに創意工夫を加え、

課題を採求しながら新たな挑戦を

大阪支部協議会 定期総会議案骨子

別記告示のようにNTT労組退職者の会大阪支部協議会の
第七回定期総会を一〇月二三日に開催致します。総会には各ブ
ロックからの代議員(組織会員五〇名に一名)と支部協役員
で構成され、次年度の活動方針(案)、予算(案)を討議し決
定をしますが、現役時代と違って会員の声を反映する討議の
場を持つという組織形態にはなりません。一方的周知の形に
はなりますが、以下総会議案の骨子についてお知らせします
ので、機会をとらえてブロック委員や、支部協役員へ意見を
聞かせてもらえればと思います。

参加者の拡大を心掛けたいところ
です。各ブロックの組織状況は各
ブロック委員の努力により堅実に
強化されています。次年度も発展
を求めて、課題を採求しながら、
新たな挑戦を期待します。

一年間の活動を振り返って

地域ブロックの取り組み

四ブロックの地域に根ざした活
動はそれぞれの地域事情、情勢に
より、取り組みに若干の違いを見
ながら経過してきました。

① ボランティア活動について

これまでの成功の事例を生かし、
「愛の家」がエリア内にある泉州
ブロックのボランティア活動につ
いては敬意を表します。さらに、
河内ブロックが河内長野、富田林
周辺で、テルウェルと協力して開
設したボランティア組織「みなみ
かわち」が積極的に活動を展開し
ています。他の二ブロックも地域
ベースを求めて準備を進めてきま
した。支部協も常に協力の体制を
もって臨んできました。

② 会報手配りの活動について

会報「提河泉OB」の手配りに
ついては、現在河内ブロックが河
内長野・大東、泉州ブロックが岸
和田、貝塚、泉大津、堺、泉佐野、
泉南、忠岡町で実施しています。

手配り数は七〇〇軒に及びます。
手配りによる訪問、交流は高い評
価となっています。地域上困難な
エリアも存在しますが、出来る範
囲で拡大を願っています。

③ イベント活動について

各ブロックとも多くのイベント
を企画、実行致しました。詳細は
別記ブロック報告(会報では省
略)を参照願います。

④ 地域議員との交流について

地域議員との交流は、取り組み
を強めた課題の一つです。

大阪府議会はんだ議員・大阪市
議会おくの議員・堺市議会で井議
員・河内長野市議会柳田議員と、
対応するブロックによる、環境問
題など身近な問題をテーマとした
学習会の開催、地域ボランティア
活動を通じての交流を図りました。
しかし、議員活動の多忙などから、
日程調整が合わず計画通りにいか
ないという悩みがありました。

⑤ ブロックの活動拠点について

各ブロックには堺以外に拠点と
なるロケーションがありません。
選挙活動の中でも制約を迫られま
した。現状の組織の実情から理解
はしながらもグループ連絡協議会
との連携に解決を求めて来ました。

会員拡大の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協
議会の支援を得ながら通年的に取
り組みました。三月の退職予定者
の説明会には大阪総支部管内、西
日本本社総支部管内の退職予定者
を中心に、大阪グループ連絡協議
会に所属する退職予定者の参加に
より実施されました。支部協も出
席し資料も添えて説明を行い相応
の理解を得られました。ただし、
一部企業本部の分会・部会には加
入周知が弱い面もあり、さらにグ
ループ連絡協議会の協力を願いな
がら会員拡大に努めます。

会員数は昨年七月末五三〇八名
が本年七月末は五三二五名です。

組織運営の活性化の取組

① 幹事会について

今年度から奇数月は第四水曜日
偶数月は第四木曜日を定例として
一二回の幹事会を開催し、支部協
運営を図ってきました。また各ブ
ロック運営についての報告など幹
事会で相互理解を深めてきました。

② 常駐体制について

週五日の各ブロックと事務局に
よる常駐体制は確立しています。
実作業の中では担当者の業務レベ

ルも向上し、会員とのコミュニ
ケーションと信頼関係にも大きく
寄与しています。また、多忙時の
各ブロックの応援体制も充実して
いました。常駐者相互の打ち合わ
せ会是一回行いました

③ 事務局会議について

幹事会に臨む事務局の意見集約、
調整を目的に月例幹事会前に開催
してきました。また三役会議は、
事案の必要に応じて開催しました。

④ ブロック委員全体集会

五月一三日支部協運営の中間総
括と、七月の参議院選挙に向けて
の組織体制の強化と意見集約を図
り集会を実施してきました

⑤ 各担当者会議について

レク、学習等各イベントの計画、
実施に向けて担当者会議を開催し
ました。

コミュニケーション充実の取組

① 会報の発行

会報「提河泉OB」は年六回発
行しました。支部協と全会員との
窓口と位置づけています。会員の
ひろは行事の周知、ブロックだよ
りの各欄は固定欄としました。次
期に即応した内容に心掛けました。

② 訪問活動について

選挙活動も兼ねた電話による
「お元気コール」を実施しました。
泉州、河内、各ブロックの一部会
報手配りによる訪問活動は拡大し
て行われました。さらに共済切り
替えの書類発送時にアンケート用
紙を同封し、会員の状況把握を行
いました。

③ イベントについて

各ブロック企画による多彩なイ
ベントが実施され成功を収めまし
た。細部については別記のブロッ
ク報告(省略)を参照願います。
支部企画のスタンプラリーが雨の
ため中止になったのは残念です。

また、恒例のバスツアーは四国
のしまなみ海道・道後温泉で交流

を図りました。

④ サークル活動について

今年もリーダーの熱意は変わりません。参加会員の協力により活動は活発です。今年度の新加盟としてグラウンドゴルフとヨーガサークルが参加しました。積極的な行動が新たなサークルの呼びかけになっています。サークルを通じてのボランティア活動も熱心です。

⑤ JASSS活動について

支部協会長がJASSS関西の運営委員に就任し、各種行事に参画することになり、協力体制に一層の力を注いでいます。

⑥ ホームページについて

IT担当委員の努力により、念願のホームページの立ち上げを行いました。ホームページではこまめな更新が必要であり、そのため体制作りに努力をしています。

学習交流会の取組

① いきいき講座について

支部協の代表的イベントです。三月に第一回を開催し、公開講座も含めて八回実施しました。参加者の希望も参考に新しい内容も入れて幅広い講座となりました。特に年金改正・社会保障など、この時期を強く意識した講座も特徴となったところです。

② カルチャー教室について

今年度初めて開催し「やさしい英会話(二回)」「韓国語入門」を実施しました。雰囲気学ぶ気持ちをお互いに大切にしていきたいと思っています。「男の料理教室」は女性の参加も多く、講師の熱意も伝わって盛会でした。各種イベントでの発表の場を意識した「河内音頭の会」は現在も続行中です。

健康ウォークラリー月間の取組

五月恒例の取組です。天候にはあまり恵まれず感想文に雨の新緑を満喫した様子を記録した報告もありました。記録を送付していた

だいた会員は二〇六名、また多くの方が感想文を寄せられ、歩くことに健康を意識した会員の熱意が感じられ感動しました。

福祉活動協力の取組

① 「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のカンパ」は引き続き実施しました。今年の募金協力は六四一名、一、〇三五、五〇〇円となり、事業団に寄贈いたしました。

② 地域ブロックのボランティア活動については、前述の地域ブロック活動での報告の通りです。また、支部協事務局の「愛の家」に送付する寄贈品収集ボックスは常備となっており、多くの寄贈品が寄せられました。

③ 使用済み切手、使用済み各種カード、空き缶のタブの収集等の福祉関係のカンパ活動も取り組んできました。

生活改善の取組

① 年金改悪法案阻止の行動にN.T.T.労組、連合高退会の要請を受けながら、集会の参加とともに、東大阪、泉大津、忠岡町地域へのN.T.T.グループの家庭訪問を、幹事会、ブロック委員を中心に実施しました。その成果は参議院選挙結果に現れたと信じています。

② 「生きがいワーカーズ」活動については事例発表会、説明会に参加しました。また、新しい組織作りに取り組みましたが実現化には至りませんでした。

政治活動の取組

昨秋の衆議院選挙に始まり、冬の大阪府知事、春の大東市議、夏の参議院選挙まで一連の政治改革の取組は、組織の総力を挙げた行動により大きな前進を勝ち取ることが出来ました。

グループ連絡会との連携

地域議員との連携

省略

二〇〇四年度の具体的取組(案)

はじめに (省略)

組織・地域ブロックの取組

1、各ブロックの特徴を生かした組織運営を目指します。ブロックは地域に根差した活動に軸足を置いて実績を上げてきています。支部協もブロック間の調整を図りながら協力をします。さらに地域議員との交流に支部協も支援し、地域活動の一層の活性化を図ります。このことはブロック委員会の意見集約が活動の原点となります。常に連絡を密にして、組織運営を進めます。

2、二〇〇五年二月美原町が堺市と合併します。行政区画の変更に伴い、美原町在住の会員は河内ブロックから泉州ブロックへ所属変更になります。

会員拡大の取組

N.T.T.労組大阪グループ連絡協議会の支援を得ながら通年的に取り組めます。きめ細かい対応を心掛けていますが、グループ連絡協議会の中でも会員拡大の周知を行います。魅力ある会を目指し、説明、加入勧誘活動を進めます。

組織運営の活性化の取組

N.T.T.労組の窓口となる大阪総支部、大阪グループ連絡協議会との交流を密にしていきます。細部の情報交換により、意思疎通に遺漏のないよう努めます。事務処理の効率化を目指し、次の取組を行います。

① 定例の幹事会を月一回開催します。

② 週五日(月、金)の常駐体制は、各ブロックが曜日交代で担当します。共済切替更新時などの多忙時については、依頼しているブ

ロック委員の協力を求めることにします。

③ 事務局会議は幹事会に提案する議題の集約を主として開催します。

④ 三役会議は前年度同様、必要のつど開催します。

⑤ ブロック委員全体集会は年一回の開催を検討します。

⑥ 各担当者会議の充実を図ります。

コミュニケーション充実の取組

① 会報の発行

会報「摂河泉OB」は従来通り年六回発行します。会員交流の窓口としての位置づけを大事にします。ブロックだより、会員のひろば欄など内容の充実努めます。

② 訪問活動について

会報手配りによる訪問活動は継続しますが、なお、地域拡大について努力します。電話訪問は高齢者を対象に実施します。

③ イベントの強化

ブロックによる日帰りツアー、社会見学は引き続き企画されることを期待します。支部協は日程調整など応援の体制で臨みます。一泊旅行の支部協イベントも引き続き実施し、新たなイベントも検討します。また、新たな参加者の拡大を図ります。

④ サークル活動について

サークルの育成、発展を応援します。新規参加の呼びかけを心掛けます。活動の内容周知も会報を利用して行います。地域の活動にも参加を期待しています。

⑤ JASSSの活動について

JASSS活動に協力します。また、周知と参加に取り組みます。

⑥ ホームページについて

会員の関心が高い現状を認識し、内容の充実に努めます。

⑦ アンケートの活用

共済切り替え時に実施したアンケートを集約・分析し、その結果を支部協運営に活用します。

学習交流会の取組

① いきいき講座について

今年度も支部協の代表的イベントであります。参加会員の意見を参考にし、内容の充実に努めます。

② カルチャー教室について

会員のニーズに沿った課目を選択し、実施に向けて取り組みます。

ウォークラリー月間の取組

五月の「健康ウォークラリー月間」は継続実施します。期間中のスタンプラリーも予定します。

福祉活動の取組

① 「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のカンパ」は引き続き実施します。

② ボランティア活動については、学習を重ねながら恒常的に取り組みます。泉州ブロックの「愛の家」に対する活動を応援します。さらに河内ブロックのボランティア「みなみかわち」にも協力します。

③ 使用済み切手、使用済みカード、空き缶のタブなど福祉に関わる物資の収集、カンパ活動は引き続き行います。事務局には収集用のボックスを用意します。

地域活動について

① 地域議員と学習会等を通じて交流を重ね、N.T.T.労組と協議しながら後援会組織にも参加し、地域への関わりを強めて行きます。

② ブロックが地域活動への参画に取り組むよう努力します。

生活改善の取組

① 年金・医療・介護・雇用など社会保障システムの充実改善に向けて、N.T.T.労組、連合高退会と連携して、取り組みます。また、介護保険の見直しについては重要

課題として取り組みます。

② 社会保障に関わる諸課題については、常に情報収集に努め、N.T.T.労組、連合高退会の方針に協力し取り組みます。

③ 「生きがいワーカーズ」活動に理解を示し、参加に向けて行動を模索し、積極的に協力します。

政治活動の取組

年金改悪法案の白紙撤回に向けた行動を続けていきます。選挙の今後に一定の展望が見えています。全く無策のままに推移する今の政治に厳しい視線をもって臨みます。社会保障制度の充実を重点とする、政治への改革を目指す政治体制作りを支援します。N.T.T.労組大阪総支部とグループ連絡協議会に協力し、現・退一致の取組を進めます。

平和運動への取組

戦争のない安心して暮らせる社会を求めて、啓蒙活動に積極的に取組行動します。

グループ連絡協議会との連携

N.T.T.労組の窓口として、情報の周知、提供など緊密な連携を持つて臨みます。またグループの一員として企業本部の分会・部会との交流も図り、退職者の会の周知にも努め、加入の協力を求めます。

二〇〇四年度予算(案)

総会で具体案を提起しますが、会員との交流、コミュニケーションを重視し、会報活動、常駐体制、イベント、ブロックへの交付金などを充実させていきます。

なお、会費は現状通りで執行の予定です。

淡路島グルメ日帰りバスツアー

11月17日(水) [雨天決行]

集合場所 午前8時30分 JR環状線大阪城公園駅改札口集合
定員 50名とします(先着順)
会費 6,000円(会員外7,000円)
申込締切 10月25日(月) 午後4時までに支部協へ
電話 06-6451-8100
内容 フェリーで淡路島-西淡町「うめ丸」昼食-
淡路の地酒-淡路花ざしき散策-淡路蒲鉾工房
-明石海峡大橋-帰阪



その他 参加者には別途
「会費振込用紙
とご案内」をお
送りします
なにわブロックがお世話します。

秋のハイキング「町人文学の地を訪ねて」

11月5日(金) 午前10時(時間厳守)

場所 阪急伊丹駅(改札口前)
当日午前7時の降水確率40%以上は中止
持参品 弁当・朱印帳等
参加費 無料(飲料水代500円は北摂ブロック負担)
コース 伊丹駅→法蔵寺(大クスノキ)→猪名野神社(猪名の笹原邸)
→旧石橋邸(雑貨屋)・旧岡田邸(酒屋・ビデオ鑑賞)
→有岡城址(城主荒木村重)昼食→荒村寺(荒木村重の墓)
→古城庵跡→墨染寺(俳人上嶋鬼貫の墓)解散(14時頃)
申込締切 10月20日(水) 16時までに支部協へ
06-6451-8100
当日連絡先 森川 伊津美 090-3486-1333
橋本 智恵子 090-5640-8780
北摂ブロックがお世話します。

秋のハイキング 河内長野市観心寺と「みかん狩り」

11月8日(月) 午前10時(雨天決行)

場所 南海三日市町駅改札口前集合
会費 2,000円(入山料・昼食・温泉・みかん狩りを含む)
行程 Aコース 三日市町駅-葛ノ口-観心寺-「かんぼの富田林」
約50分程度 午後0時送迎バスで昼食場所へ
Bコース 三日市町駅-延命寺-観心寺-「かんぼの富田林」
約1時間20分程度 午後0時送迎バスで昼食場所へ
昼食後は露天風呂で眺望絶景の河内平野を眺めるか
「みかん狩り」へどうぞ
申込締切 10月29日(金) 午後4時までに支部協へ
用意する物 水筒・雨具・歩きやすい靴(ウォーキングシューズ)
当日の連絡先 仲宗根 功 090-2101-1932
香呂 トシ子 090-7104-8878
河内ブロックがお世話します。

ノースリバー会 第50回記念コンペ兼総会

12月3日(金) 午前7時40分 全員集合

開催場所 池田カントリー倶楽部
宿泊場所 池田市畑3-11 電話0727-51-6801
みのお山荘「風の杜」
質面市質面2-14-71 ☎072-722-2191
参加費(プレー費含まず)
(イ) プレーのみ 4,000円(ロ) 総会懇親会8,000円
(ハ) プレー、総会、懇親会12,000円(ニ) 総会、懇親会、宿泊14,000円
(ホ) 総てに参加 17,000円
プレー費 12,000円(昼食等は各自お支払い願います。)
ラウンドスタイル 乗用カート使用、キャデillac、
(ソフトスパイク・スパイクレスシューズ使用。)

申込締切 10月30日までに支部協へ
電話06-6451-8100

詳細及び組み合わせは後日送付します。

第48回ノース・リバー会コンペ成績

2004年7月28日 交野カントリー倶楽部
優勝 尾崎和男 準優勝 中津和美 第3位 小野忠雄

第8回いきいき講座
(公開講座) のおしらせ

10月21日(木) 13時30分~16時30分

場所 コミュニティープラザ大阪 3階ホール
演目 マジックショー 重村 佳信
落語 霞の都(上方落語協会)
歌謡ショー 花木 優(センチューレコード)
会費 会員以外 500円(当日受付で支払い)
申込締切り 10月8日(金) 16時まで大阪支部協へ
電話 06-64518100
公開講座ですのでどなたでも参加できます。

カラオケサークル場所変更について

平成10年から実施してきましたカラオケサークルの「歌泉」が16年8月をもって閉店となりました。16年9月からは下記の場所です。

場所 「網の道」大阪市北区天神橋4-7-9 東扇町ビル1階
電話 06-6354-3572
実施日 毎月 第3土曜日 13時~17時
会費 1,000円/回
連絡先 油谷 巖 06-6321-2601
佛原 良澄 0797-84-6455

人の動き ご冥福をお祈りします

岡崎 実	2004・2・18	淀 留喜	2004・4・9
西本喜代次	2004・5・4	斉藤隆次郎	2003・5・28
喜田 靖治	2004・5・29	大石 和弘	2004・6・3
坂上 登	2004・7・4	佐久間英子	2004・7・5
北山 保	2004・7・10	福沢 福助	2004・7・28
中本 健一	2004・7・29	窪 重照	2004・7・30
吉村 秀雄	2004・8・4	池松 光昭	2004・8・6
友成 彰男	2004・8・23	山田 照夫	2004・8・29
三森 信光	2004・9・1	西村 清一	2004・9・1

大阪総支部日より

総支部定期大会のポイント

来る10月1~2日、大阪総支部第3回総支部定期大会を和歌山市で開催します。今大会の主なポイントは、次のとおりです。

◆一つは、雇用の安定確保の取り組みです。

私たちは、情報通信市場が音声・固定電話市場からブロードバンドを中心にIP・伝送系へと急激に市場変化し、他社との激しい市場競争など、取り巻く環境が厳しさを増す中で、2年前、「雇用を最大限優先させる」ことを目的に賃金を含む労働条件の低下について苦渋の選択を決定し、「構造改革」を取り組んできました。それは、構造改革の目的である西日本グループタルとして安定的黒字を達成し、その結果、雇用の安定・労働条件の向上をはかることを基本として「反転攻勢」をはかることにあります。

しかしながら、NTT西日本会社の15年度決算は、経常利益905億円を達成したものの、西日本グループとして、固定電話の減収傾向に歯止めがかけられず、IT・B事業収入で固定電話の減収をカバーできていない状況であり、かつして安定的黒字経営とは言えない状況にあります。そして次年度は、この構造改革の総仕上げの年であると位置づけています。私たちは、これらの厳しい現状を直視し、3ヵ年経営計画を中心に、IP・Bを中心とした事業運営を確立するための各種施策に対し、会社対応を強化することとしています。そして、そのためには、モチベーションの向上・効率的業務運営など、組合員全体が頑張れる環境をいかに構築するのかがポイントであると考えています。

◆二つは、総支部体制の確立です。

総支部体制に移行し、2期目を迎えようとしています。多人数・多クエションを抱える大阪総支部にとっては、職場における現状把握はもとより、会社提案に対する課題や各種の組織課題など、取り組みにあたっては、総支部と分会の連携は不可欠であり、より一層分会と連携し、総支部と分会の一体的活動を強化することを目的に、具体的取り組みを行うことが必要であると考えています。

◆三つは、政治・平和などの取り組みであります。

情報通信政策に対する私たちの政策を反映するための政治基盤の確立はもとより、小泉政権に終止符をうち、生活者の立場に立った政策の実現を図ること。戦後60年を迎える中で平和運動を再構築することなど、労働組合としての基本的な取り組みについても強化したいと考えています。

以上、第3回定期大会の主な課題であります。今回、総支部委員長をはじめ役員交代の大会でもあり、退職者の会のみならずには、様々な課題についてご協力頂かなければならないことも多くあると思います。引き続き、新体制へのご協力を心よりお願いいたします。

河内ブロック

◆連合大阪高齢退職者の会東大阪地区協議会への加盟承認

第3回総会が東大阪市立社会教育センターで8月22日(日)午後2時より代議員60名の参加で盛大に開催されました。

運動の基本として連合大阪高齢退職者の会の活動を基本とし、地域の独自性を加味した運動を展開する等の運動方針を満場一致で承認されました。来賓として鷺谷会長が出席され、河内ブロックより6名が代議員として参加しN T T退職者の会の加盟が承認され、副会長に加戸幸男・幹事に田中康夫が承認されました。



◆河内ブロック懇親会開催のお知らせ

昨年同様今年も楽しい懇親会を下記のとおり開催致します。会員の多数のご参加をお待ちしております。

日 時 11月21日(日) 午前11時より受付
午前11時30分開催

場 所 コミュニティープラザ大阪3階ホール
会 費 3,000円(当日徴収)

その他 会員の皆様には案内ハガキをお送りします。

*ビンゴゲーム、カラオケを用意しております。

北摂ブロック

北摂ブロック会員のみなさん

平素はいろいろな取り組みにご協力を戴き有難うございます
退職者共済の契約更新を行っていただきますが、もう済みましたか
まだの人は至急手続きをしてください。

未納のままですと9月1日以降の保障は無効となります。

北摂ブロック懇親パーティー開催のお知らせ

北摂ブロック発足後2年目を迎えました。

つきましては、会員の皆さんから「電記念日」の会合もないことだし年に1回くらい顔を合わせようとの声もあり、パーティーを開くこととしました。お忙しい時期とは存じますが万障繰り合せの上で参加ください。(詳しくはハガキでご案内しました)

記

1. 日 時 2004年11月13日(土)
13:00～16:00
2. 場 所 コミュニティープラザ大阪
(旧江川寮) 鶴亀の間 (6階)
3. 会 費 3,000円



泉州ブロック

2004年度泉州ブロックの具体的な取り組み(案)

○暮らしと政治の学習会の開催

講師：はんだ實府議と中井くにより堺市議。

○「愛の家」「工房さき」へ、毎月第一水曜日と第三金曜日

(午前中)の2回を定例日として自由参加。

○今年度も「押し花」を全会員のみなさんにお届けします。

○機関紙「摂河泉OB」の手配りを継続実施します。

○懇親パーティーを毎年10月に開催します。

○あまり出歩けない会員を意識した、ホームページの

充実をはかります。

○一般会員が一人でも多く参加のできるような諸行事の

企画・立案をはかります。

○私たちと一緒に、楽しみながらこれらのことを「委員」

としてやっていただける方を募集しています。連絡を

お待ちしております。

○戦争のない平和な世界を求めて「千羽鶴」を折りましょう。

第3回泉州ブロック懇親大パーティーにおいて下さい

1年1度の仲間のみなさんとの逢う瀬を楽しんでください。

1、と き 2004年10月16日(土) 13時開宴

2、と ころ N T T堺ビル5階食堂

3、会 費 3,000円(当日徴収)

4、催 し 物 活動の記録集と写真展・福引もあります。

5、対象会員 泉州ブロック全会員と来年2月堺市に合併予定の

美原町在住の会員

泉州ブロックホームページ

<http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

なにわブロック

◆なにわブロックの鳥越俊彦さんを紹介します

鳥越さんは「いきいき講座」を通じて、元気な会員さんと接することが出来、何かお役に立つことがと感じられたそうです。

さて、鳥越さんはこの4月から自宅で行政書士事務所を開設されました。これからは何事も自己責任の時代になり、法律を知らない人が不利益をこうむらないよう、お手伝いをしたいと思っております。

①相続・遺言・成年後見制度、②交通事故の自賠責保険請求相続
③契約書の作成、④内容証明郵便、⑤NPO法人設立等が主な仕事です。鳥越さんは会員の皆さんのためにと、法律問題でお困りの時は、遠慮なく相談してくださいとのこと。弁護士・司法書士・税理士等とのネットワークワークもあります。また小冊子「相続のてびき」をご希望の方に差し上げるとのことです。

鳥越さんの住所等

〒666-0262 兵庫県川辺郡猪名川町

伏見台5-1-14

鳥越行政書士事務所

T E L : 072-766-5818

M a i l : torigoe@apricot.ocn.ne.jp



*なにわブロック懇親パーティーへのご案内

10月17日(日)コンボ大阪3階ホールにて

13時より 会費3,000円

・会員各位には別途ハガキにてのご案内します

【編集後記】

九月の会報は恒例、総会議案の特集です。再編後の大阪支部協、これまでも高いレベルで活動を続けてきました。選挙に多くの時間を割くことになった今年も方針に沿って決められた運動は進めてきました。二〇〇四年度も着実に前進です。議案にご意見をいただければ幸いです。

各ブロック企画の行事予定を十一月まで掲載してあります。季節も秋本番、多くの方々の参加を期待しています。今年の中央協議会の総会始めて東京をはなれ京都で開催されました。衆・参選挙における民主党の躍進に精いっぱい役割を果たしたことを高く評価しました。年金法案も一定の決着をみましたが、廃案を求めて運動は続けます。次の総選挙も視野に政治課題に取り組むことも決めています。

早期の処理をお願いした共済の切り替えは九月上旬で、会費のみを含めた未納は約七五〇件一五%程となっています。これから電話などで納入の依頼に入りますが大変です。その時にお願いしたアンケートのデータ整理も進んでいます。プロ級の趣味、特技で充実した毎日を過ごされている方も多く、うらやましい限りです。

この夏はいろいろありました。まずオリンピック、一日目の柔道からメダルラッシュ、感動のシーンも数々あつてつい夜更かしが続きました。次に好試合に沸いた高校野球の優勝旗が津軽海峡を越えたのも感動でした。そして異常気象です。酷暑、熱帯夜の毎日、つづいて大変な被害をもたらした集中豪雨、さらに追いつきは台風、記録的な暴風雨でした。もう一つのショックは地震。世相を見ればテロの横行。自然と暴力の恐怖にいい加減にしてくれの思いです。

これからの秋、里山の民家の庭先に色づく紅葉や柿の木、どこまでも高い青空、そんな穏やかな毎日を期待しています。総会にご協力をお願いします。